

# 入力用シート

令和6年度医療提供体制推進事業費補助金（電子処方箋の活用・普及の促進事業）

\*本シートは仕入控除税額（返還額）がある場合（パターン⑦、⑧、⑨）のみ作成してください。

\*ご自身がどのパターンに該当するかは、下記ホームページの「返還の有無に係るフローチャート」から確認してください。

## 基本情報

補助事業者名	医療法人〇〇会 理事長 〇山 〇子
補助金確定額	250,000 円

## 【仕入控除税額（返還額）がある場合】

\*黄色い網掛け部分を記載してください（⑦～⑨は、該当するパターンにプルダウンで「○」を選択してください）

（課税売上割合）

課税資産の譲渡等の対価の額

58,864,000 円

..... a

資産の譲渡等の対価の額

1,299,823,970 円

..... b

課税売上割合 a ÷ b =

0.045286132

..... c

該当するパターンにプルダウンで「○」を選択します。

※自動で計算されますが、税額控除の計算で端数処理している場合には、端数処理した金額を直接入力してください

（注：申告書に記載された%をそのまま入力するわけではありません）

神奈川県補助金の交付を受けた時期を含む「消費税及び地方消費税の確定申告書」（第3-1号様式）の付表2「課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」から、下記の値を用いて課税売上割合を計算します。

a（付表④）：課税資産の譲渡等の対価の額

b（付表⑦）：資産の譲渡等の対価の額

○ ⑦ 課税売上割合が95%以上かつ課税売上高が5億円以下の法人等の場合

（仕入控除税額（返還額）） 補助金確定額（精算額）×10/110 =

22,727

\*この金額を「補助金返還相当額」に入力

○ ⑧ 一括比例配分方式により消費税の申告を行っている場合

■補助金対象経費の内訳（補助金確定額ではなく補助金により購入等をした経費の内訳です）

対象経費の内訳	課税仕入額 (10%)	課税仕入額 (8%)	非課税・ 不課税仕入額	合 計
人件費			200,000	200,000
需用費	175,000			175,000
謝金	30,000			30,000
使用料及び賃賃料	272,000			272,000
備品購入費	323,000			323,000
合 計	800,000	0	200,000	1,000,000

d

e

f

（仕入控除税額（返還額）） 補助金確定額（精算額）×10/110×c×(d/f))+  
補助金確定額（精算額）×8/108×c×(e/f)=

合計は、補助対象経費と一致します。

823

\*この金額を「補助金返還相当額」に入力

○ ⑨ 個別対応方式により消費税の申告を行っている場合

■補助金対象経費の内訳（補助金確定額ではなく補助金により購入等をした経費の内訳です）

対象経費の内訳	課税仕入額（10%分）			課税仕入額（8%分）			非課税・ 不課税仕入額	合 計
	課税売上 対 応 分	共通対応分	非課税売上 対 応 分	課税売上 対 応 分	共通対応分	非課税売上 対 応 分		
人件費							200,000	200,000
需用費		175,000						175,000
謝金		30,000						30,000
使用料及び賃賃料		272,000						272,000
備品購入費	323,000							323,000
								0
								0
合 計	323,000	477,000	0	0	0	0	200,000	1,000,000

g

h

i

j

k

（仕入控除税額（返還額）） 補助金確定額（精算額）×10/110×(g/k))+ 補助金確定額（精算額）×10/110×c×  
補助金確定額（精算額）×8/108×(i/k))+ 補助金確定額（精算額）×8/108×c×

合計は、補助対象経費と一致します。

7,830

\*この金額を「補助金返還相当額」に入力